

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム みたけ

目標達成計画

作成日: 平成 26年 3月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	暮らしの現状の把握 (体調に気を配る)	職員が1日1回以上、全てのお客様と接する	職員がお客様全員の声を発せられるように、歌や話しをして接する。	1年
2	48	生活リハをして頂く方が偏っている時がある	1人1回、何かしらの生活リハをして頂くようにする	何でもよいので1人ひとりができる生活リハを見つけ、毎日午前、午後にして頂く。	1年
3	48	体操は午前、午後と定着しているが、もう少しレクリエーションが出来れば良い	1人ひとりを楽しみや気分転換で活気づける	カルタ取り、トランプ、将棋、パワーリング、歌などを少しでもして頂くように支援する。	6ヶ月
4	10 11	4月より消費税が上がり、紙パンツ、パッドなど消耗品も値上がりするため、ご家族からの預かり金の負担もふえると思う	ご家族からの預かり金の負担を少しでも軽くする	消耗品など少しでも安い所で買えるように職員間で情報交換してみる。 安い時にまとめ買いしておく。	1年
5	59	お客様と職員の相性が合う合わないということはあると思うが、相性に関係なく接しないといけない(前年度未達成項目)	否定的な口調ではなく、優しい言葉で声かけするように努める	例えばお客様が台所に入ると危険な場合などは、危険な理由をお客様に対し、優しい口調で説明する。	1年

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。